2022-2023年度　MD335会則委員長

　小　林　　　聰

1. 地区ガバナーとは

 ・国際会長直属の国際役員・地区の最高運営責任者

 ・世界で735名ぐらい、選挙で選ばれる

 ・一般社団法人日本ライオンズ理事長・複合地区ガバナー協議会議長は国際役員

 ではない。

 ・地区ガバナー就任時に国際会則を守ると宣誓する

 ・国際会則の根本規則に反しない限り地区ガバナーの権限は最大

　　　　　"WEBサイト「国際理事会方針書」第7章　会則及び付則　の一読を推奨します。

黄色の部分は変更してはならない条項です。

 ・地区ガバナー公式訪問は国際会長方針、地区ガバナー方針が直接会員に伝えられ

 る重要な例会です。

 ・国際会長の名代であり勅使を迎える例会なので最も厳粛に執り行われる。

 ・プロトコールに注意すること（335-D地区プロトコール・クラブ結成順位表）

 ・三大例会 ①地区ガバナー公式訪問例会

　　　　　 ②CN（結成）記念例会

　　　　 ③年次例会

1. 地区ガバナー　キャビネット会議について

・年4回開催され、出席者は地区ガバナーが決定する

・キャビネット構成員で構成され、地区役員となる

　　※略称は（9）を参照して下さい。

　【DG・IPDG・FVDG・SVDG・名誉顧問会議長（335-D地区はIPDGと

兼務）・CS・CT・GAT（GST/GLT/GMT/SPC・FWT/LCIFコーディネーター/RC/ZC）と地区ガバナーが任命した委員長】がキャビネット構成員となる。

・「投票権が与えられる役員」は地区コーディネーターを除く構成員

　 　　「投票権が与えられない役員」は地区コーディネーターの他にキャビネット構成員でない地区委員・会計監査委員・名誉顧問（元地区ガバナー）

　　　・地区コーディネーターはキャビネット構成員であるが投票権は与えられていない

-1-

1. ロバート議事規則について
	1. 定足数　②多数決　③少数意見の尊重

・緊急動議はセコンドがついてから

・発言は1人　3～5分以内、2回まで

・ライオンズクラブでは代理出席（委任状）は認められていないので、本人の出席

　が必要です。

・国際協会が認めている選挙は4つのみ

1. 単一クラブ　②地区年次大会　③複合地区年次大会　④国際大会

選挙で選ばれた役職がプロトコール上位が原則です。

1. 議員のドネーションについて

公職選挙法でドネーションは禁止されているので注意

会費以外は寄付行為となる

1. ZCに連絡・報告・相談を
2. 参考資料

・335複合地区ガバナー協議会委員会職務

・略称（役職・組織・プログラム）の一覧

・日本ライオンズクラブ分布図